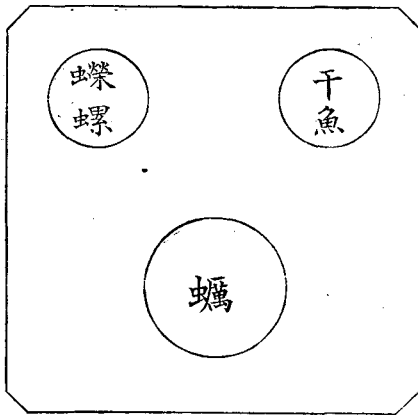
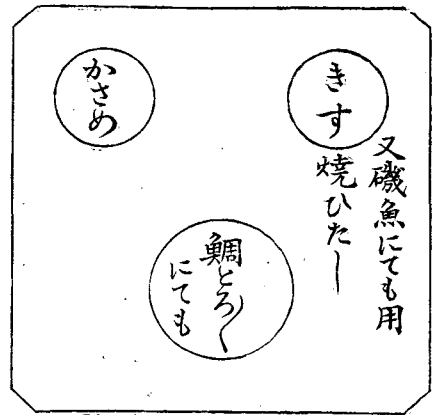


〔天正十年安土御獻立〕於安土上様三河守殿御申獻立
十五日をちつぎ

三



二



焼ひたしとは、きすをやきて湯へ
入て、頭方よりもそくとこそげ
て、鱗をおとすなり、其後鹽少入酒
を掛、尾をかきめのやうに焼なり、